

あのときの私に伝えたいこと

～震災の記憶を未来へ～

フィールドワーク 参加者募集

・参加無料
・事前申込制

本プログラムは高校生・大学生と共にフィールドワーク(現地でインタビューや震災遺構の見学、記録撮影)を行い、その証言をGoogle Map上に動画として掲載する新しい試みを実施します。
震災の記憶を未来へとつなぐデジタルアーカイブを構築し、教育・観光・防災の各分野で活用できる資源として発信していきます。

10月5日(日) 震災の記憶をたどるフィールドワーク3コース

震災の記憶をたどる
南三陸コース

8:20 JR仙台駅 集合
バス
9:00 イオン多賀城店

震災の記憶をたどる
石巻・女川コース

8:20 JR仙台駅 集合
バス
9:00 イオン多賀城店

震災の記憶をたどる
仙台・山元コース

8:20 JR仙台駅 集合
バス
9:00 イオン多賀城店

共通コース 多賀城津波伝承「まち歩き」
イオン多賀城店～末の松山・JR多賀城駅コース

多賀城高校が作成した『多賀城津波伝承まち歩きコース』をもとに作成したコースを体験。東日本大震災の津波だけではなく、約1000年前に発生した貞観津波のときにも難を逃れたという「末の松山」もあり、生徒が「語り部」としてJR多賀城駅前の震災モニュメントまで案内します。また、この「まち歩き」コースは国土交通省と被災4県および仙台市で組織する「震災伝承ネットワーク協議会」からも、「3.11伝承ロード 震災伝承施設」として登録されています。

- ①イオン多賀城店(見学・取材)
徒歩
- ②このコース最初の電柱
徒歩
- ③国道45号線 八幡歩道橋
徒歩
- ④末の松山 駐車場
徒歩
- ⑤末の松山
徒歩
- ⑥海から約2kmの電柱
徒歩
- ⑦多賀城市震災モニュメント



11:45 JR多賀城駅前-多賀城文化センター
バス
12:45 各チームに分かれて取材

取材

- 〈南三陸町〉SEASON
資源を有効活用した街づくりを実践
- 〈南三陸町〉
南三陸研修センター
大学生や若手社会人を対象とした研修事業を実施

バス
18:00 JR仙台駅 解散

11:45 JR多賀城駅前-多賀城文化センター
バス
12:45 各チームに分かれて取材

取材

- 〈女川町〉特定非営利活動法人
アスヘノキボウ
女川町で移住定住促進事業を推進
- 〈石巻市〉公益社団法人
3.11メモリアルネットワーク
3.11メモリアルネットワークの語り部として活動

バス
18:00 JR仙台駅 解散

11:45 JR多賀城駅前-多賀城文化センター
バス
12:45 各チームに分かれて取材

取材

- 〈仙台市〉東北大学 災害科学国際研究所
津波工学研究室
被災後の生活実践と地域社会について研究
- 〈山元町〉山元町震災遺構
中浜小学校 語り部
震災遺構となった母校中浜小学校で語り部として活動

バス
18:00 JR仙台駅 解散

※取材先については取材箇所、人数が都合により変更となる場合がございます。

参加費

無料

交通・前泊費
補助

県外からの参加者は往復30,000円(税込)を上限に交通費および前泊の費用を補助します。
※自宅最寄り駅→仙台駅間(公共交通機関)

参加対象

全国の大学生・大学院生

開催日

【フィールドワーク説明会】

2025年9月29日(月)
19:00～20:30予定

【フィールドワーク】

2025年10月5日(日)

開催場所

宮城県内 宮城県内各地で
フィールドワークを行います。

定員

18～20名 ※応募多数の場合は抽選を行います。

申込

右記二次元コードまたはURLより
お申込ください。<https://forms.office.com/r/eHYqV8WtAH?origin=lprLink>

締切

2025年9月22日(月)

■フィールドワーク説明会への参加が必須となります。(オンラインにて開催予定)

お問合せ

JTBコミュニケーションデザイン(新しい東北イベント事務局)

メール newtohoku-event@jtbcom.co.jp

TEL 022-222-1582(受付時間:9:30～17:30 土日祝日除く)

新しい東北 宮城県

Instagram

震災伝承と地域の未来づくりを学生と共に実践するプロジェクト。地域の担い手となつたりをつくるフィールドワーク・ワークショップの最新情報はこちらから!

